NIE実践報告

1．タイトル：☆新聞を有効利用しよう～受験のバイブルに

2．学校名

大阪府大阪市立梅香中学校

3．実践者名（代表者名）

林　葉子

4．学年

第3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語　161人

6．単元（本時の学習課題）名

「意見文」を書こう

7．目標（狙い）

受験に向けて　1)文章を読み、自分の考えをまとめて書く。
　　2)作文、意見文の書き方を新聞記事を参考にして学ぶ。

8．評価の視点

文章を理解し、自分の考えをまとめて文章に表現することができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

作文を書こう。　意見文を書こう。　11時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

・新聞のコラムを原稿用紙に書き写すことで、原稿用紙の使い方を学ぶ。(1時間)
・書き写すだけではなく、自分で考えて、見出しを付けたり、感想を書く。(3時間)
　内容を理解しないと、いい見出しが付けられないことを生徒に実感させる。
・感想を20字から50字80字、100字と増やしていき、長い文章が書けるようにする。(3時間)
　受験対策で時間を決めて書かせた。
・新聞記事から自分が興味を持った記事を選びスクラップして、感想文を書く。(1時間)
　新聞を取っていない生徒も多いので、紙面をゆっくり読む時間を設けた。
・テーマを決めて、そのことを書いた記事を選び、スクラップして感想を書く。(1時間)
・「HAPPY NEWS」を新聞記事から選び、感想を書いて、コンクールに出品する。(2時間)
　人に読んでもらうためには、どのようなことを心がけたらいいかということも考えさせた。
教科書の文章だけではなく、世の中で起こっていることを知ること、視野を広げることも大事であることを説明した。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

　コラムを写すことは、生徒に非常に好評であった。人に読んでもらうためには、どのように文章を書いたらいいのかなどと考えるようになった。また社会のことにも目を向けて、家族で話をしたということも聞いた。

12．成果と課題

　新聞記事は短い文章が多いので、読みやすかったようである。最初は興味もスポーツ面などに、限られていたが、「HAPPY NEWS」を選ぶ時は、いろいろな記事を選び、感想もしっかり書けるようになっており、楽しい実践であった。ただ授業時間での実践であったので、時間がなかなか取れず、生徒個々の成長は実感できたが、生徒同士が認め合ったり、という横の広がりは感じられなかった。今後の課題である。